

プログラム

9 : 30 一般演題：各演者持ち時間15分 一座長—田中祐尾

① 英国医史—21世紀ヘルスサービス考

○栗本宗治（大阪医大） 國澤隆雄

② 芭蕉と陰囊水腫—芭蕉はなぜ庭にバショウを植えたか

杉浦守邦（大津市）

③ 大谷光瑞と薬物・香料

猪飼祥夫（大津市）

④ 茶毘の歴史と行基墓所

亥口勝彦（大阪市立大学）

⑤ 長岡半太郎遺墨ロマン

福井康子（大阪市）

10 : 45 一般演題 一座長—八木聖弥

⑥ ベルツ博士の北海道歴訪

山上勝久（大阪市立大学）

⑦ ディアコニッセという概念

泉彪之助（金沢市）

⑧ 緒方洪庵と足守

小田皓二（井原市）

⑨ 緒方惟準の著訳書および関係書の展示と解説

中山沃（西宮市）

⑩ ゴッホの病跡—絵葉書と切手の自画像—

寺畑喜朔（高岡市）

12 : 00 平成21年度日本医史学会 関西支部総会

—追悼と事務報告—

事務局長

— 挨拶 —

支部長 中山 沃

12 : 15 休憩／昼食

13 : 00 一般演題 一座長—猪飼祥夫

⑪ ランビキの伝来について

W.ミヒェル（九州大学）

⑫ 田中彌性園収蔵小野蘭山書簡とその学統について

田中祐尾（大阪市立大学）

⑬ 小野蘭山ときのこ—冬虫夏草を軸にして—

奥沢康正（京都市）

⑭ 松岡恕庵『怡顔齋苔品』について

太田由佳（京都大学）

⑮ C.J.マクシモーヴィチと黎明期日本人植物学者の交流

竹中梨紗（京都大学）

14 : 15 小野蘭山没後200年記念に因んで

一座長—

奥沢康正

特別講演Ⅰ「菩多尼訶経のオランダ語原典からみた近代植物学の受容」

京都大学大学院人間・環境学研究科 教授 松田 清

一座長—

中山 沃

特別講演Ⅱ「蘭山の『本草綱目啓蒙』から榕菴の『植学啓原』へ」

日本医史学会理事 遠藤 正治

謝 辞

小野 強

15 : 30 一般演題

一座長—赤祖父一知

⑯ メアリ・スチュアート治下におけるスコットランド外科学の発展

柳澤波香（東京都）

⑰ 橋田邦彦『空月集』（昭和11年）にみる学生へのことば

小曾戸明子（八王子市）

⑱ 独嘯庵墓碑の変遷についての考察

西巻明彦（東京都）

⑲ 眼科顕微鏡の開発史

園田真也（枕崎市）

16 : 45 閉 会

閉会の辞 副支部長 中橋彌光

17 : 00 懇親会 同所別室

司会 猪飼祥夫

展
示

緒方惟準関係文書

中山沃（西宮市）

小野蘭山に因む冬虫夏草ほか

奥沢康正（京都市）

紙
上
発
表

近代日本における「治療教育」の系譜

小野尚香（豊中市）

田中彌性園収蔵古醫書のうち稀本（Ⅲ）

田中祐尾（八尾市）